

★観覧自由★ 5月上旬週末6日間開催！

菊池和子写真展「Y字路のあいだ」

コロナ禍にY字路を探して街歩きを楽しみました

5/5(金)-7(日), 12(金)-14(日)
12:00~17:00



菊池和子写真展「Y字路のあいだ」コラボイベント

コンサート&トーク

5/14(日) 14:00~



菊池和子「私の街歩き」



横手ありさ「弾き語り」

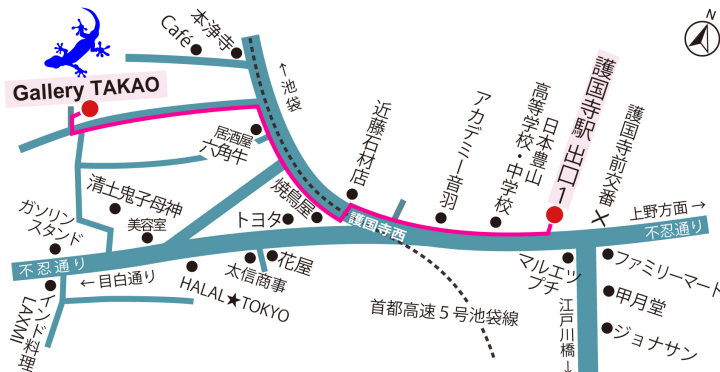
【弾き語り】横手ありさ (ウクレレ)

【トークと交流】菊池和子「私の街歩き」

- ・参加：3000円／お茶とミニ写真集「Y字路のあいだ」付き
- ・定員：15名／ご予約ください

Mail : gecko@gallerytakao.com

QRコード：右記からどうぞ →



東京メトロ有楽町線・護国寺駅出口1番より徒歩7分

● 菊池和子 Kazuko Kikuchi / 写真家

1945年中国石門市（現河北省石家荘）生まれ。東京学芸大学卒業後、東京都立小学校教諭となる。48歳の時から夜間の写真学校で学ぶ。54歳で教職を辞し、ポルトガル・リスボン市で6年間暮らす。2008年に帰国。2011年から3年間は津波被災地岩手県釜山市を取材。2014年から2021年までフクシマを取材して回る。震災関連の作品のほかに、筋ジストロフィーの少年とその家族の13年間を追ったもの、在日韓国・朝鮮人一世のアイデンティティーを追ったもの、ポルトガルの空気感をとらえたもの、街歩き「Y字路のあいだ」などがある。

● 横手ありさ Arisa Yokote / うたうたい。音楽家
子供の頃から声と音で絵を描くように遊び育つ。あらゆる存在が主人公のうたを即興を織り交ぜながらピアノ弾き語りをすると共に、多数のユニットでコーラスを務める。楽器奏者とフロントマン、ダンサーそして観客とを繋ぐ佇まいと響きは、共演者からの信頼が厚い。SUNDRUM、つむぎね、馬喰町バンド、佐藤公哉 MIKUSABAND、縄文姉妹、角銅真実タコマンションオーケストラ等のユニットに参加。また舞台作品への出演や、身体表現者との共演も多く、親子WSも行っている。伊豆諸島最南端、青ヶ島の島唄を、人生の長い眼差しでゆっくりと唄い継いでいる。最近「うたのわ」というコーラスサークルをはじめた。東村山、高尾と、わがひろがりつつある。

Official WEB site : <http://www.arisayokote.com/>